



令和4年度 国立大学法人琉球大学 教育学部 保護者と学部教員による懇談会

1

2022年4月5日（火）

予定している主な内容

- 学部長の挨拶
- 学部運営会議メンバーの紹介
- 参加教員の自己紹介
- 教育学部生4年間の概要
- 保護者の皆さまに
お伝えしたいこと
- Q & A
- 専修別ブレイクアウト
セッション
- 教育振興会のご案内



本学へのご入学、
誠におめでとうございます。
皆様のお子さんの大学生活を
共に支えていくための
結束の会になればと思います。



教育学部の 教育組織

学校教育 教員養成課程

小学校
教育
コース

中学校
教育
コース

特別支援
教育
コース

学校教育
専攻

教科教育
専攻

教科教育
専攻

特別支援
教育専攻

2年次
で配属

合同カリキュラム

- 教育実践学専修
- 子ども教育開発専修

- | | |
|------------|-----------|
| ● 国語教育専修 | ● 社会科教育専修 |
| ● 数学教育専修 | ● 理科教育専修 |
| ● 音楽教育専修 | ● 美術教育専修 |
| ● 保健体育専修 | ● 技術教育専修 |
| ● 生活科学教育専修 | ● 英語教育専修 |

- 特別支援教育専修



教育学部運営会議メンバー

学部長	はぎの あつこ 萩野 敦子	(国語教育専修)
評議員	ひろせ ひとし 廣瀬 等	(子ども教育専修) 入学試験委員会 委員長 学生生活委員会 委員長
副学部長	あさい れいこ 浅井 玲子	(生活科学教育専修) 教育実習委員会 委員長
	いわきり ひろとも 岩切 宏友	(理科教育専修) 教務委員会 委員長
	やまぐち たけし 山口 剛史	(教育実践学専修) 共同研究推進委員会 委員長
教育学研究科 高度教職実践専攻長	すぎお こうじ 杉尾 幸司	教職大学院
事務長	こうち ひでとし 幸地 秀利	
その他学部長が必要と 認める者	うえち かんじ 上地 完治	(教育実践学専修) 教職センター長



各専攻・専修（教室）の主任・1年次指導教員

教育組織	主任	1年次指導教員	備考
学校教育専攻	望月 道浩	山口剛史 津田敦子 中尾達馬 岡本泰弘 岡花祈一郎	2年次で教育実践学専修と子ども教育開発専修に分かれる
国語教育専修	村上 呂里	萩野 敦子	
社会科教育専修	島袋 純	北上田 源	
数学教育専修	湯澤 秀文	加藤 本子	
理科教育専修	照屋 俊明	齊藤由紀子	
音楽教育専修	小川 由美	持松 朋世	
美術教育専修	S・ティトウス	S・ティトウス	
保健体育専修	砂川 力也	遠藤 洋志	
技術教育専修	新垣 学	福田 英昭	
生活科学教育専修	國吉 真哉	土屋 善和	
英語教育専修	小林 正臣	小林 正臣	
特別支援教育専修	下條 満代	權 偕珍 (くおんへじん)	

教育学部生4年間の概要（主なもののみ）

<p>1 年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学式 ・ 新入生オリエンテーション ・ 1年次&3年次研修 ・ 教職体験Ⅰ（後学期）
<p>2 年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職体験Ⅱ（前学期） ・ 介護等体験 ・ 北海道教育大学釧路校への留学（希望者・後学期）
<p>3 年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 附属学校教育実習（8月～9月） ・ 1年次&3年次研修 ・ 教員採用試験に向けた本格的スタート
<p>4 年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立学校教育実習（希望者・6月または9月） ・ 教員採用試験（1次・2次） ・ 卒業論文の提出／卒業研究の発表（学士課程のゴール） ・ 教職実践演習（教職課程のゴール） ・ 卒業式





琉球大学教育学部ホームページのご紹介

[お問い合わせ](#) [琉大公式HP](#) | [学内広報 \(学内限定\)](#) | [学部教員専用 \(学内限定\)](#) | [アクセス](#)

琉球大学 教育学部
 Faculty of Education, University of the Ryukyus

[教育学部とは](#) | [受験生の方へ](#) | [在学生の方へ](#) | [卒業生の方へ](#) | [教育関係者の方へ](#)

子どもの学びと育ちをつくる

Create children's opportunities for learning and growth

[附属小学校](#) [附属中学校](#) [特別支援教育 特別課程](#) [教職大学院](#) [教職センター](#)

重要なお知らせ

リニューアルしたばかりですので、まだ揃いきっていないコンテンツもありますが、教育学部の様子を知るために、どうぞご活用ください。

保護者の皆さまにお伝えしたいこと (1)

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在、大学の授業は、対面授業と遠隔授業が混在しています。



対面と遠隔の授業が連続している場合は、空き教室等で受講することができます。

双方のメリットを活かし、いろいろなタイプの授業を楽しんでほしいです。



今年度の新生から本学ではノートパソコン等が必携となりました。

自宅での通信環境が整っていること、できればプリンタを所持していることも、推奨されています。

ノートパソコンやwi-fiルータ等は学部で貸し出すことができますので困ったときは、ご遠慮なく学務係にご相談ください。



保護者の皆さまにお伝えしたいこと (2)

高校までとは一変した学生生活においては、**学業・日常生活・人間関係**等において悩みや行き詰まりを感じるケースも少なくありません。

琉球大学 教育学部
Faculty of Education, University of the Ryukyus

教育学部とは ▾ 受験生の方へ ▾ **1** 在学生の方へ ▾

学生の皆さんが安心して学生生活・日常生活を送るための、学内や学部内の施設

学生生活全般についての情報

→ [学生部HP \(学内専用\)](#)

2

授業・履修に関すること①～学士課程～

授業・履修に関すること②～教職課程～

受講中の授業に関すること

日常生活・学生生活全般に関すること

教員就職に関すること

教職以外の就職に関すること

教育学部学生による諸活動

教育学部生のあるあるQ&A

諸証明書の手続きについて

教育振興会

授業料免除や奨学金、支援金等について知りたい

→ [学生生活支援情報](#)

からだやこころの悩みを解消したい

→ [保健管理センター](#)

人間関係の悩みを解消したい

→ [ハラスメント相談支援センター](#)

教育学部での修学や実習に関する悩みを解消したい

→ [こころの相談室 \(教育学部\)](#)



学内にはさまざまな相談先があります。学部教員もいつでも相談に応じます。

☆こころの相談室☆

専門相談員がお悩みに応じてアドバイス、相談場所のご紹介、心理テストの実施等の対応をします。

まずは話してみませんか？
ゆっくりお聞きします。

●開設時間

火 13:00～15:00 ※予約制

木 10:30～12:30

金 16:00～17:00 ※予約制

●場所 教育実践棟1F 105室



保護者の皆さまにお伝えしたいこと (3)

1. 休学

「立ち止まって休む」も選択肢の1つです。

病気や学資の支弁が困難なとき、その他やむを得ない理由がある場合には休学することができますが、授業料の減免措置や日本学生支援機構等の奨学金貸与制度、他の財団等の奨学金への応募などの支援が考えられますので、指導教員あるいは学生部学生支援課に相談してください。

休学の手続きは病気の場合を除き、前学期は7月1日まで、後学期は1月20日までに行ってください。休学における授業料の納付については、次のとおり取り扱われますので、留意してください。

○前学期：休学手続きは7月1日まで

- ・ 4月1日までに休学を許可された場合の授業料→全額免除
- ・ 4月2日から4月30日の間に休学が許可された場合の授業料→4月分のみ納付
- ・ 5月1日から5月31日の間に休学が許可された場合の授業料→4月分・5月分納付
(6月分以降は免除)
- ・ 6月1日以降に休学を許可された場合の授業料→全額納付

○後学期：休学手続きは1月20日まで

- ・ 10月1日までに休学を許可された場合の授業料→全額免除
- ・ 10月2日から10月31日の間に休学を許可された場合の授業料→10月分のみ納付
- ・ 11月1日から11月30日の間に休学が許可された場合の授業料→10月分・11月分納付
(12月分以降は免除)
- ・ 12月1日以降に休学を許可された場合の授業料→全額納付

保護者の皆さまにお伝えしたいこと（4）

4. 退学

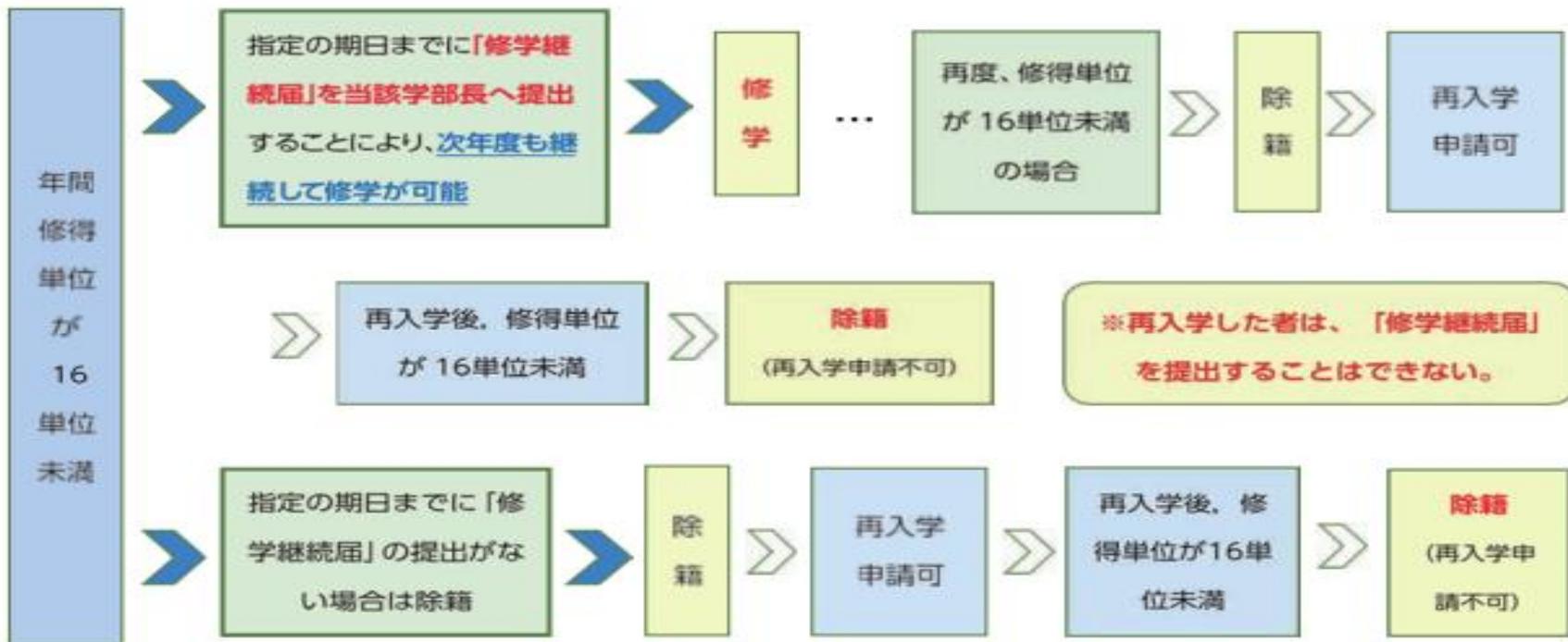
経済的な理由や心身の病気を理由に退学を願い出ることができます。退学すべきかどうかは一人で悩まず、保護者，指導教員，当該学部の学務係と事前に相談することをお勧めします。よい解決策が見つかるかも知れません。

願い出による退学の場合，再入学の申請は退学後4年以内となります。前学期からの再入学を希望する場合は2月10日まで，後学期からの再入学を希望する場合は8月10日までに当該学部で再入学の申請手続きを行う必要があります。再入学を申請する場合はその申請期限に十分気をつけてください。なお，再入学は1回限りです。

5. 除籍

本学では，1年間（4月から3月まで）の修得単位が16単位未満の場合（卒業に要する最終学年＝卒業に必要なでかつ十分な科目及び単位の登録を完了した者を除く）に除籍（本学の身分を失う）となる制度があります。平成30年度から修得単位が16単位未満の場合であっても，引き続き次年度も修学を継続する意思を有し，所定の期日までに修学継続届を学部長に届け出た場合には，1回に限り除籍対象から除かれます（※）。ただし，所定の期日までに必要な手続きを行わない場合は自動的に除籍となります。所定の期日とは，後学期（第4クォーターを含む。）の成績開示日から7日以内（ただし，土日祝日を除く）です。詳しくは所属学部の学務係へお尋ねください。

保護者の皆さまにお伝えしたいこと (5)



修得単位不足の他、授業料未納（期限までに納入なし）の場合も除籍の対象となります。休学から復学する場合は入学金は発生しませんが、退学・除籍からの再入学の場合は入学金が発生しますので、ご注意ください。いづれにせよ、心身の不調や経済的事実等から一時的に大学から離れたい場合には、年次指導教員など、ぜひ大学教員にご相談ください。

↑以上の情報は『令和4年度 学生のための履修手引き』P49～51に
 拠りました。Webで見られますので必要に応じてご参照ください。



**教育学部玄関前。モモタマナの樹は、教育学部のシンボルです。
本日はこちらに皆さまをお迎えできず、残念でした・・・。**



専修別ブレイクアウトセッション

それではこれから、お子さんが所属する専攻・専修の主任や1年次指導教員と、交流する時間に入ります。

画面上に「●●●●があなたをルーム■への参加に招待しています」と表れたら、「参加」をクリックしてください。

このブレイクアウトセッションは、14時50分に終了するように設定しています。自動的にメインルームに戻りますので、そのままお待ちください。

交流し終えたり、運営会議への質問があったりした場合は、「ブレイクアウトルームを退出する」をクリックすれば、メインルームに戻れます。

14時50分から、琉球大学教育学部教育振興会について若干のお知らせをします。15時には終了予定です。

琉球大学教育学部振興会について

[お問い合わせ](#)[琉大公式HP](#) | [学内広報 \(学内限定\)](#) | [学部教員専用 \(学内限定\)](#) | [アクセス](#)

琉球大学 教育学部
Faculty of Education, University of the Ryukyus

[教育学部とは](#) | [受験生の方へ](#) | **1** [在学生の方へ](#) | [卒業生の方へ](#) | [教育関係者の方へ](#)

教育振興会について

[授業・履修に関すること①～学士課程～](#)[授業・履修に関すること②～教職課程～](#)[受講中の授業に関すること](#)[日常生活・学生生活全般に関すること](#)[教員就職に関すること](#)[教職以外の就職に関すること](#)[教育学部学生による諸活動](#)[教育学部生のあるあるQ&A](#)[諸証明書の手続きについて](#)**2** [教育振興会](#)[在学生の方へ](#) / [教育振興会について](#)

「琉球大学教育学部教育振興会」とは

「琉球大学教育学部教育振興会（以下、教育振興会）」は、学生の皆さんの福利厚生、就職（特に教員就職）に関する指導と援助、その他の学部教育の振興を図るため、教育学部と各家庭が手と手を取り合って運営している組織です。

高等学校までのPTAに近いもので、教育学部・教育学研究科へ入学した学生・院生の保護者の皆さまには、教育振興会に入会していただくことになっています。

教育振興会の会費により、各種実習等に必要な保険への加入や、教員採用試験対策などが、行われています。

また、毎年1回ずつ発行される「教育振興会だより」と「教育振興会ニュースレター」は会員（保護者）の皆さまに郵送されていますが、学生の皆さんにも参考になる情報がふんだんに盛り込まれています。

下記から、ぜひ読んでみてください。

在学生の方へ

- > [授業・履修に関すること①～学士課程～](#)
- > [授業・履修に関すること②～教職課程～](#)
- > [受講中の授業に関すること](#)
- > [日常生活・学生生活全般に関すること](#)
- > [教員就職に関すること](#)
- > [教職以外の就職に関すること](#)
- > [教育学部学生による諸活動](#)
- > [教育学部生のあるあるQ&A](#)

琉球大学教育学部振興会について

会費により、教育学部生の教職課程における学びや教員採用試験対策をサポートするほか、定期発行している「振興会だより」「ニュースレター」により情報交流を図っています。

○ 「琉球大学教育学部教育振興会だより」バックナンバー

- [第33号 \(2022年3月発行\)](#)
- [第32号 \(2021年3月発行\)](#)
- [第31号 \(2020年3月発行\)](#)
- [第30号 \(2019年2月発行\)](#)

○ 「琉球大学教育学部教育振興会ニュースレター」バックナンバー

- [第18号 \(2021年10月発行\)](#)
- [第17号 \(2020年10月発行\)](#)
- [第16号 \(2019年10月発行\)](#)

教育学部HPから
バックナンバー
も見られます。

令和3年(2021)10月

琉球大学教育学部教育振興会 ニュースレター

琉球大学教育学部教育振興会 第18号 令和3年10月号

ニュースレター

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

Email: kyoikusinkokai@yahoo.co.jp

TEL: 098-895-8317

発行：琉球大学教育学部教育振興会 会長 赤嶺 彬 編集：教育振興会

新会長あいさつ



赤嶺 彬

琉球大学教育学部教育振興会の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが世界的に蔓延したことに鑑み、令和3年度の国会決議は書面といたしました。各議案にご承認頂き、感謝申し上げます。上原前会長からのバトンを受けました赤嶺です。宜しく願い申し上げます。

私は娘の教育学部への入学をきっかけに本会の理事になりました。年に4回ほど開催される理事会では大学の雰囲気や学生の様子を知る事ができます。学部長や事務長、事務局職員とも会話できる貴重な場にもなっております。

コロナ禍で学生を始め、会員の皆様も大きな不安を抱えているかと思えます。本会では教育実習対象学生向けにPCR検査費用の補助を行うなど、学生の皆さんが実りある学生生活を送れるよう各支援に取り組みたいと思えます。

また、学生の皆様は授業がオンラインになり、学友にも会えないなど、厳しい学習環境下にあるかと思えます。いろいろな事に耐えて頑張っていることと思いますが、以下に紹介する偉人の言葉が参考になればと思います。

「・・・不自由を常と思えば不足なし・・・
及ばざるは過ぎたるより勝れり。」

これは徳川家康の遺訓として伝わっている言葉の一部抜粋です。

徳川家康は、幼少時代に織田や今川の人質として過ごし、耐え忍ぶ経験から多くのことを学んで、天下を統一しました。

「不自由を常と思えば不足なし」という言葉は、「不自由があたり前と思えば、不満を覚えることもない」ということになります。コロナ禍の影響で世の中が大きく変わろうとしている現在の状況に必要な考え方ではないでしょうか。

「及ばざるは過ぎたるより勝れり」は、「足りないことは度が過ぎるよりも優れている」ということで、自分は足りていないと思うからこそ成長できるという考えです。いろいろな制限や制約で厳しい状況でも、前向きに取り組むことの大切さを感じさせる言葉だと思いました♪

(徳川家康の遺訓には他にも参考になる言葉があります。全文をご覧ください。)

